

トキをめぐる 共生ネットワーク

日本の絶滅危惧種の代表として知られるトキの背景には、トキを支えるさまざまな生物がいることがわかる。よく知られている「魚を食う」という関係の他、栄養を与えたり、遺体を排除したり、生物どうしの関係はさまざまである。そして、その網の目のような関係は、里山から森林へとつながっている。生物の保全には、背景でつながっている生物の多様性を認識する必要がある。

絶滅危惧IB類(EN) コアホウライ *Canis lupus*
絶滅危惧IB類(EN) オガサワラノスリ *Buteo buteo toyoshimai*
絶滅危惧IB類(EN) ヒメウ *Phalacrocorax pelagicus*
絶滅危惧IB類(EN) コヤマコウモリ *Nyctalus*
絶滅危惧IB類(EN) アカアシカツオドリ *Sula sula rubripes*
絶滅危惧IB類(EN) オオヨシタドリ *Cathartes aura*
絶滅危惧IB類(EN) キセルハゼ *Sciaenops ocellatus*
絶滅危惧IB類(EN) ナンゴクテンナンゴク *Arctophaga*



トキ
Nipponia nippon
絶滅危惧IB類(EN) べんかみどり トキ

地球館 1階「トキをめぐる共生ネットワーク」：トキ

1

January

12
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30 31

2
 1
 2 3 4 5 6 7 8
 9 10 11 12 13 14 15
 16 17 18 19 20 21 22
 23 24 25 26 27 28

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1 元日	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

地球館リニューアルの際に絶滅危惧種の展示が企画され、その中で生物のつながりを紹介する展示が構想されました。すべての生物は他の生物と何らかの関係をもって生きています。この「生物相互関係」については、まだ研究すべきことがたくさんあり、新しい関係が現在でも見出されています。ここではトキを中心に、様々な生物とのネットワークのような関係を紹介しています。(植物研究部・細矢)